

# こんにちは！ MED 村立東海病院



## より良い入院生活を送っていただくために

いよいよ師走の時期になりました。東日本大震災の影響で、今もさまざまな地域で復興作業が進められています。現在は平常運営に戻った当院ですが、建物の修繕等においては震災による爪痕がまだ残っている状況です。今回は、このような状況下でも変わりなく患者さんの“看護と介護”にあたっているスタッフを中心に、一般・療養それぞれの病棟を紹介します。

### 一般病棟(3階・40床)

当病棟は、一般混合病棟(主に内科、整形外科、外科)です。内科では、急性期から慢性期までのさまざまな段階の患者さん、整形外科では交通外傷や転倒等で手術が必要な患者さん、外科では消化器疾患やそけいヘルニアの手術が必要な患者さん等が入院しています。また、近隣の大きな病院から亜急性期、リハビリを目的とした患者さんの受け入れを行っており、病院理念である“地域社会に貢献すること”を目指し、地域医療の充実に向けて取り組んでいます。



看護体制は1人の患者さんに1人の看護師が入院から退院まで責任を持って担当するプライマリーナースングというシステムを導入しています。患者さん一人ひとりのニーズや期待に応えられる安心・安楽・安全な医療看護を提供しています。看護スタッフは、患者さんやご家族の立場を尊重し、思いやりのある看護の提供のために日々努力しています。入院中、お困りのことがあれば何でもご相談ください。

スタッフ一同、やりがいのある職場で誇りを持って働いています。地域の皆さんに愛され、信頼していただけるよう頑張っています！

### 療養病棟(2階・40床)

手術後のリハビリを目的とする方や、終末期の方など、さまざまな患者さんが入院しています。認知症を伴う高齢の患者さんも多くいますので、転倒や誤嚥防止等に配慮した安楽・安全な看護を提供しています。また終末期の患者さんに対しては、最期の場として、患者さんがより自分らしく尊厳を保ちつつ、ご家族との大切な時間を有意義に過ごせるようお手伝いしています。

看護師と介護福祉士が共に協力し合い、入院から退院までの計画を立案し、患者さんの生活リズムを整え、ADL(日常生活における動作)の向上を目指しています。また、在宅や施設への退院準備では、今後必要とされるケアについて、地域のケアマネージャーやスタッフに引き継ぐなど橋渡しの役目も果たしています。

書き初めや七夕など季節の行事を開催したり、作業療法士の協力を得て食堂やリハビリ室にて毎週レクリエーションを行うなど、患者さんにとって楽しみのある療養生活になるようお手伝いしています。また勉強会を企画するなど、患者さんが安心して笑顔で療養できるよう、スタッフ一丸となって日々努力しています。



## 健診室からのお知らせ

忙しい年末ですが、体調管理にも十分注意して過ごしましょう。今月号からこのコーナーでは、当院人間ドックのオプション検査内容を紹介します。

### 【胸部CT検査】

当院では、最新鋭の64マルチスライスCT装置を導入しています。この装置を用いて、肺がんをはじめとする肺の病気を発見するために検査を行います。検査所要時間は約5分、費用は13,650円です。ご希望の方は、人間ドックの申込時に申し出てください。

●問い合わせ 村立東海病院健診直通(☎282-2614)



問い合わせ●村立東海病院(☎282-2188)、保健年金課地域医療担当(☎287-0899)